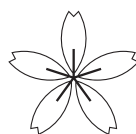


令和 8（2026）年度

総合型選抜（外国高等学校出身者及び帰国生徒）

募集要項

本要項の記載内容は変更となる場合があります。
最新の情報は本学入試情報ホームページに掲載する「入試制度の変更点」にてお知らせいたしますので、必ず出願前（入学検定料納付前）及び受験前にご確認ください。



学 習 院 大 学

この「募集要項」には、出願から入学手続完了までの全ての事項が記載してあります。熟読して、間違いのないように十分に注意してください。

—目 次—

① 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	1
② 趣旨	1
③ 試験日程・試験科目等一覧	2
④ 出願資格・出願書類	3
出願資格	3
A 外国高等学校出身者	3
B 帰国生徒（日本の高等学校出身者）	4
出願書類	6
外部の英語資格・検定試験（4技能）の成績を証明する書類	8
⑤ 志願票①（記入例）	9
⑥ 出願期間	10
⑦ 出願上の注意	10
⑧ 入学検定料	10
⑨ 受験票	11
⑩ 受験上の注意	11
⑪ 合格発表	12
⑫ 入学手続	12
⑬ 入学辞退について	12
⑭ 過去5年間の選考結果	13
⑮ 参考：令和7（2025）年度学習院大学入学者納付金	13
⑯ 総合型選抜（外国高等学校出身者及び帰国生徒）出願に関するQ & A	14
⑰ 外国送金による入学検定料の振込について	16
⑱ 入学検定料の返還について	16
⑲ 構内案内図	17

個人情報の取扱いについて

本学では、個人情報について、法律及び「学習院個人情報保護規程」に基づき慎重に取り扱っております。

出願及び入学手続においてご記入いただいた住所、氏名、生年月日等の個人情報は、「入学試験の実施」、「合格発表」、「入学手続」及びこれらに付随する業務の処理を行うために利用します。

また、統計処理した上記個人情報を、本学における「入学者選抜方法の検討」、「教育改善のための調査・研究」、「大学の管理運営（各種調査・分析、事業企画）」、「広報活動」及びこれらに付随する業務のための資料として利用します。

なお、処理業務の一部は、本学アドミッションセンターより機密保持条項を含む契約を締結した業者に委託し、その際、必要な範囲で個人情報の全部又は一部を提供しますので、あらかじめご了承ください。

① 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）は、以下の QR コードよりご確認ください。

法学部



経済学部



文学部



理学部



② 趣旨

本学では、海外での生活・就学の経験を持つ生徒を積極的に受け入れることで、学生の構成を多様化して学部の活性化を図るとともに、社会で貢献できる幅広い人材を育成していくことを目的として、「外国高等学校出身者」及び「帰国生徒」を対象に、優秀な生徒を選抜するための特別の入学者選抜制度を設けています。

③ 試験日程・試験科目等一覧

* 出願は、1つの学部・学科に限ります。

* 同一試験日の他の入試制度との併願はできません。

第1次選考 【法・経済学部】提出された書類により総合的に判断し合否判定を行います。

※文学部と理学部は、1次選考（書類選考）を実施しません。

最終選考 【法学部】筆記試験、面接により総合的に合否判定を行います。

【経済・文・理学部】筆記試験、面接、提出された書類により総合的に合否判定を行います。

学 部	法学部	経済学部	文学部	理学部
学 科	法 学 科 政治学科	経済学科 経営学科	哲学科 史学科 日本語日本文学科 英語英米文化学科 ドイツ語圏文化学科 フランス語圏文化学科 心理学科	物 理 学 科 化 学 科 数 学 科 生命科学科
募 集 年 次	1 年次（令和8（2026）年4月入学）			
募 集 人 員	各学科 若干名	各学科 若干名	各学科 若干名	各学科 若干名
出 願 期 間	8 月 20 日（水）～8 月 22 日（金）（出願期間内必着）			10月24日（金）～ 10月30日（木） （出願期間内必着）
第1次選考 合 格 発 表	9 月 19 日（金） 本学ホームページでの発表及び郵送	9 月 19 日（金）		
最終選考検定料 納 付 期 間	9 月 19 日（金）～ 9 月 25 日（木）	9 月 19 日（金）～ 9 月 25 日（木）		
最 終 選 考	10 月 4 日（土） 小論文（日本語） 10：00～11：30 面 接（日本語） 13：30～	10 月 4 日（土） 外国語（英文和訳） 10：00～11：30 面 接（日本語） 13：30～	10 月 4 日（土） 外国語 9：00～10：00 ¹ 日本語 10：40～11：40 小論文（日本語） 12：10～13：10 面 接（日本語） ^{2,3} *1 外国語は、英・独・仏・ 中国語のうち1言語。 ただし、英語英米文 化学科へ出願する場 合は、英語を選択す ること。 *2 面接において、英語 英米文化学科では、 英語で簡単な質問を 行うことがあります。ま た、ドイツ語圏文化 学科では、ドイツ語 既習者に対してドイツ 語で簡単な質問を行 うことができます。フ ランス語圏文化学科 では、フランス語既 習者に対してフランス 語で簡単な質問を行 います。 *3 面接の時間は、当 日指示します。	11 月 30 日（日） 物理学科：物理と数学の筆記 試験（30分程度） の後、面接試験を 行います。 化学科：化学と数学の筆記 試験の後、面接試 験を行います。 数学科：数学の筆記試験の 後、面接試験を行 います。 生命科学科：生物の筆記試験の 後、面接試験を行 います。 ※面接試験は、日本語 で行います。 ※試験室・時間は、受 験票に記載します。
最 終 選 考 合 格 発 表	10 月 10 日（金）10：00 本学ホームページでの発表及び郵送			12 月 5 日（金）10：00
入 学 手 続 締 切	10 月 23 日（木）			12 月 18 日（木）
延 納 分 納 入 締 切	12 月 4 日（木）			

* 試験室については、17 頁を参照してください。

* 入学手続時納付金の納付方法は、2 段階方式です（法・経済・文学部のみ）。延納手続方法については、12 頁を参照してください。

④ 出願資格・出願書類

受験希望者は、「A 外国高等学校出身者」と「B 帰国生徒（日本の高等学校〔中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ〕出身者）」とがあるので、対象となる項目を読んでください。

〔出願資格〕

A 外国高等学校出身者（日本国内にあるアメリカンスクールなどは不可）

以下の（1）から（2）（法学部又は経済学部への出願の場合は（1）から（3））の条件を全て満たしている者

（1）日本国籍を有する者又は日本国の永住権を有する外国籍の者で、以下のいずれかに該当する者

※必要単位取得等により繰上げ卒業した者又はその見込みの者は、繰上げ卒業時から逆算し 2 学年以上在籍していること。また、外国に設置されている学校であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校（在外教育施設）に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けた期間とはみなしません。

a：外国において、最終学年を含めて 2 学年以上（注 1）継続して学校教育を受けていること（注 2）。

b：外国において、最終学年を含み、日本での中等教育（中学 1 年～高校 3 年）に相当する学年のうち、通算して 4 学年以上（注 1）学校教育を受けていること（注 3）。

（2）学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、次の a から g までのいずれかに該当する者

a：外国において学校教育における 12 年の課程（注 4）を令和 6（2024）年 4 月以降に修了した者又は令和 8（2026）年 3 月までに修了見込みの者（「繰上げ」又は「飛び級」の結果、通算年数が 12 年に満たないで修了した者又は修了見込みの者を含む）（注 5）

b：令和 6（2024）年 1 月以降に、外国における 12 年の課程修了相当の学力認定試験に合格し、令和 8（2026）年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者（注 5）

c：外国において、文部科学大臣が指定した 11 年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を令和 6（2024）年 4 月以降に修了した者又は令和 8（2026）年 3 月までに修了見込みの者

d：日本国内の国際バカロレアの認定を受けている学校（日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校は除く）を卒業した者で、かつ国際バカロレア（IB）資格を令和 6（2024）年 1 月から令和 7（2025）年 12 月までに授与された者

e：令和 5（2023）年 1 月以降に外国において、国際バカロレア（IB）資格を授与された者で、かつ令和 8（2026）年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者

f：令和 6（2024）年 1 月以降に、外国の大学入学資格であるアビトゥア、バカロレア（フランス）、GCEA レベル、国際 A レベル、欧州バカロレア資格を取得した者

g：本学において、上記の資格条件と同等以上の学力があると認めた者で、令和 8（2026）年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者

（3）学部が指定する以下の資格証書が提出できること。

【法学部】

高等学校卒業時に実施される国家試験等の統一試験若しくはこれに準ずる試験の合格を証明する書類、又は自身の語学力を示す外国語検定試験の合格やスコアを証明する書類（出願時に取得後 2 年以内のものに限る）

【経済学部】

TOEFL® iBT（Internet-based Test）の成績証明書（出願時に取得後 2 年以内のものに限る）

(注1) 「○学年以上」という要件は、「学年」でカウントするため、○学年の全学期分の成績の提出が必須となります。

(注2) 外国高等学校の最終学年とその前の学年全てに在籍していることを必要とします。

(注3) 外国高等学校の最終学年全てと、それ以外に、中等教育相当学年に通算して3学年以上（注1）在籍していることを必要とします。

(注4) 「12年の課程」には、日本における通常の課程による学校教育の期間も含まれます。

(注5) 12年未満の課程の場合は、更に、文部科学大臣が指定した準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要があります。

B 帰国生徒（日本の高等学校出身者）

以下の（1）から（2）（法学部又は経済学部への出願の場合は（1）から（3））の条件を全て満たしている者

(1) 日本国籍を有する者又は日本国の永住権を有する外国籍の者

(2) 学部が指定する以下の条件を満たしていること。

【法学部・経済学部・理学部】

中・高等学校（第7学年以上に相当する課程）で、2学年以上（注1）継続又は通算して3学年以上（注1）海外で外国の教育課程に基づく教育を受け、以下のa又はbいずれかの条件を満たしている者（注2）

a：令和6（2024）年9月1日以降に日本国内の高等学校（在外教育施設、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設を含む）に編入した者で、令和8（2026）年3月までに修了した者又は修了見込みの者

b：中・高等学校（第7学年以上に相当する課程）で、数か年継続して海外で外国の教育課程に基づく教育を受けた者で、高等学校卒業程度認定試験に合格した者又は令和8（2026）年3月31日までに合格見込みの者で、令和8（2026）年3月31日までに18歳に達する者。ただし、原則として令和6（2024）年9月1日以降に帰国した者に限る。

【文学部】

中・高等学校（第7学年以上に相当する課程）で、2学年以上（注1）継続又は通算して3学年以上（注1）海外で外国の教育課程に基づく教育を受け、以下のa又はbいずれかの条件を満たしている者（注2）

a：令和5（2023）年9月1日以降に日本国内の高等学校（在外教育施設、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設を含む）に編入した者で、令和8（2026）年3月までに修了又は修了見込みの者

b：中・高等学校（第7学年以上に相当する課程）で、数か年継続して海外で外国の教育課程に基づく教育を受けた者で、高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び令和8（2026）年3月31日までに合格見込みの者で、令和8（2026）年3月31日までに18歳に達する者。ただし、原則として令和5（2023）年9月1日以降に帰国した者に限る。

(3) 学部が指定する以下の資格証書が提出できること。

【法学部】

高等学校卒業時に実施される国家試験等の統一試験若しくはこれに準ずる試験の合格を証明する書類、又は自身の語学力を示す外国語検定試験の合格やスコアを証明する書類（出願時に取得後2年以内のものに限る）

【経済学部】

TOEFL® iBT（Internet-based Test）の成績証明書（出願時に取得後2年以内のものに限る）

(注1) 「○学年以上」という要件は、「学年」でカウントするため、○学年の全学期分の成績の提出が必須となります。

(注2) 外国に設置されている学校であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校（在外教育施設）に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けた期間とはみなしません。

- ① 出願資格に疑問（在籍期間が若干不足、日本の高等学校への編入時期が9月1日より若干早い、等）がある場合や「A 外国高等学校出身者」の出願資格（2）gで出願する場合、法学部・経済学部・文学部は7月15日（火）～7月18日（金）の間に、理学部は9月10日（水）～9月24日（水）の間に本学アドミッションセンターにお問合せください。
- ② 身体機能の障がいにより、受験及び就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、①の出願資格審査期限までに必ず本学アドミッションセンターにお問合せください。

申請手順の詳細は、以下のホームページよりご確認ください(下記のQRコードからもアクセスできます)。

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/consideration/>



【出願書類】 出願者は、郵送の場合は、各自用意した封筒（角形２号）に所定の出願封筒貼付用紙を貼付し、出願期間内に下記の書類を全て本学アドミッションセンターに提出（簡易書留かつ速達扱い）してください。窓口提出の場合は、出願期間の窓口受付時間内にアドミッションセンター窓口まで持参してください。

出願書類の記入欄は、特段の理由がない限り自筆で記入してください。自筆が困難な場合は、その理由を記載してください。

提出する書類は全てコピーを取って、提出後も確認できるようにしておいてください。

本学でチェック後、志願者に確認を取る場合があります。そのため、電話とメールには対応できるようにしてください。

A：外国高等学校出身者 B：帰国生徒 （◎全員必須／○該当者必須／△任意／－不要）

A	B	出 願 書 類
◎	◎	1. 志願票①（写真１枚貼付）〈本学所定用紙〉 ・ 9 頁の記入例を参考に、必要事項を記入すること。 ・ 「A 外国高等学校出身者」と「B 帰国生徒」では、所定用紙が異なるので注意すること。 ・ 外国籍の方は、氏名をアルファベット表記及びカナ氏名のみ記載すること。アルファベット表記は在留カード及びパスポートの綴りと同一にして、カナ氏名は本国での読み方とすること（※特別永住者はこの限りではありません）。
◎	◎	2. 志願票②〈本学所定用紙〉
◎	◎	3. 写真票兼入学検定料受取書（大学提出用）〈本学所定用紙〉（写真１枚貼付） ・ 外国送金の場合も、同様に必要事項を記入・写真貼付のうえ、提出すること。 ・ 日本国外の銀行から外国送金した場合、外国送金した際に銀行から受け取る「本人控」のコピーを提出すること。
◎	－	4. 外国高等学校の卒業（修了）証明書又は同見込証明書 成績証明書に卒業年月が明記されている場合は省略可。
－	◎	5. 日本の高等学校の調査書（厳封）＊４
○	－	6. 日本の高等学校の成績証明書（厳封）＊４ （注記） 「A：外国高等学校出身者」のうち、日本の高等学校に在籍したことがある者。 <u>必ず在籍期間を明記すること</u> （在籍期間が含まれていない場合は、在籍期間証明書をあわせて提出すること）。在籍期間が短く成績証明書が発行できない場合は、成績証明書に代えて在籍期間証明書を提出すること。
◎	◎	7. 外国学校（高等学校）の成績証明書 ＊１，＊２，＊４ ・ 出身学校（外国）が作成したもの。 ・ 成績証明書記載事項のうち、科目名・成績評価等が符号又は略字により表示されている場合には、必ずその説明を添付すること。 （注記） ア. 転校等により複数の高等学校に在籍した者。 それぞれ在籍した学校から発行してもらうこと（ただし、最終の外国学校でそれまでの成績を認定され、全ての成績が記載されている場合、最終学校の成績証明書のみで可）。 イ. 成績証明書の提出が不可能な者（例：イギリス・オーストラリア・ニュージーランド他） これに代わるものとして学期ごとの学業評価レポート等の写しを提出すること。
◎	◎	8. 外国学校の在籍期間証明書 ＊１，＊２，＊４ ・ 出身学校（外国）が作成したもの。 ・ 原則として、〈本学所定用紙〉での作成を依頼し、公印を押してもらうこと。 ・ 高等学校の発行した成績証明書で出願資格を満たすために必要な修了学年数を確認できない場合は、高等学校全期間分の在籍期間証明書に加えて、出身中学校（外国）が作成した成績証明書も提出すること。 （注記） ア. 出身学校で作成されたものがある場合は、本学の所定用紙でなくてもよい。 イ. 7. の「成績証明書」に入学（転入）・卒業（転出） <u>年月</u> が明記されている場合（複数の場合はそれぞれについて）、本証明書の提出は不要。 ウ. 転校等により、複数の高等学校に在籍した者は、本学所定用紙をコピーし、それぞれ在籍した学校で発行してもらうこと。 エ. 本学所定用紙は本学ホームページからダウンロード可能。 https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/faculty-exam/returnee/

A	B	出 願 書 類
○ 経済のみ	○ 経済のみ	9. TOEFL[®] スコア票【経済学部出願者のみ】＊１ iBT (Internet-based Test) のスコア票。詳細は次頁を参照。
○ (法) △ (経済・文・理)	○ △	10. 資格証書（原本） ＊１，＊３ 〔A：外国高等学校出身者〕は以下の①～⑨のうちいずれかを提出することが重要。 法学部法学科出願者は、①～⑦、⑩のうちいずれかを必ず１つ以上提出すること。 法学部政治学科出願者は、①～⑩のうちいずれかを必ず１つ以上提出すること。 経済学部出願者は、①を必ず提出し、かつ②～⑨のうちいずれかを提出することが重要。 理学部出願者は、②～⑨のうちいずれかを提出) ① Institutional Score Report 又は Test Taker Score Report (ETS が発行し郵送されたものは認めます。ETS アカウント上でダウンロードしたものの印刷は認めません。出願時に取得後 2 年以内のものに限る。) 詳細は次頁をご確認ください。 ② アメリカの教育制度による者 (CB 実施試験の成績評価証明書) SAT Reasoning TestTM ※ SAT のスコアの提出を申し込む際に必要となる本学の Institution Code は、「0052」です。 出願締切後に提出されたスコアは無効となりますのでご注意ください。 ③ イギリスの教育制度による者 GCE、GCSE の成績評価証明書 (「語学」、「社会科学」、「自然科学又は数学」の 3 分野にわたって 5 科目以上であることが望ましい。更に、5 科目のうち 3 科目は、「GCE A レベル」であることが望ましい。) ④ フランスの教育制度による者 ・バカロレアの成績評価証明書 ・バカロレアを取得していない者は、12 年の学校教育の課程を修了していることを示す出身学校発行の証明書 ⑤ ドイツの教育制度による者 アビトゥアの成績評価証明書 ⑥ その他の国の教育制度による者 統一試験のある国については、その試験制度についての公式資料及び出願者の成績評価証明書 ⑦ 国際バカロレア (IB) の教育制度による者 国際バカロレア資格を取得した者は、その資格証書の写し及び IB 最終試験 6 科目 (24 ポイント) の成績評価証明書 ⑧ 外国の大学に正科生として在学している者 在学証明書及び出願までに取得した単位に関する成績証明書 ⑨ 日本留学試験を受けた者 独立行政法人 日本学生支援機構が実施する日本留学試験を受験した者は、オンライン上のマイページから印刷した成績確認書 ⑩ 自身の語学力を示す外国語検定試験の合格やスコアを証明する書類 (出願時に取得後 2 年以内のものに限る。) 詳細は次頁をご確認ください。
○	○	11. その他 「飛び級」「繰上げ卒業」に該当する者 成績証明書・在籍期間証明書にその旨の記載がない場合は、それを証明する出身学校の作成した書類を提出すること。 「高等学校卒業程度認定試験合格者及び合格見込者」に該当する者 合格 (見込) 成績証明書
△ (該当者のみ)	△ (該当者のみ)	12. 日本国の永住権を有する外国籍の者であることを示す書類 「在留カードの写し」又は「住民票」(住民票の場合には、「在留資格」が明記されているもの)

出願書類に関する留意事項

- * 出願書類 1 ～ 3, 8 は本学所定用紙です。
- * 特に海外から取り寄せる証明書類や資格証書等は、余裕をもって早めに準備をしてください。
- * 1. 外国学校発行の卒業 (修了) 証明書又は同見込証明書・成績証明書・在籍期間証明書については、コピーの提出を認めます (在籍期間証明書については、押印又はサインがあるもののコピーのみ認めます)。
- * 2. 外国学校発行の各証明書類の厳封は不要です。各自で開封し、記載内容に誤りや不足がないか、出願要件を満たしている内容であるか、必ず確認したうえで提出してください。
 例えば、本学では、証明書に記載されている日付 (卒業や在籍期間を示しているものを指し、発行日ではない) について、年度だけでなく月まで必要となりますが、不備の者が多く、例年不受理となる者がいるので注意してください。
 ※不備の例 From 2023 to 2025 ⇒ 正しい例 From 2023.9 to 2025.6
- * 3. 資格証書に関しては、原本の提出を原則とします (返却はいたしませんのでご注意ください)。
 原本が 1 部しかない等の理由で提出できない場合は、下記 a, b いずれかの方法により、原本証明済のコピーを提出することができます。
 - a. 原本を在学高等学校・予備校等に持参し、コピーを取ってもらい、コピーの内容が原本と相違ないことの証明を受ける。(コピーの余白等に「原本と相違ないことを証明する」旨を記入 (ゴム印等の使用可。消せるインクの使用不可) のうえ、学校印又は学校長の印を押印)
 - b. 原本を本学アドミッションセンターに持参し、アドミッションセンター職員がコピーを取り、コピーの内容が原本と相違ないことを証明する (学習院大学アドミッションセンターの証明印を押印します)。
- * 4. 在籍していた全ての高校について、在籍期間 (入学・転入・転出の年月) と成績を証明する必要があります。例年、提出した書類に一部記載がなく、書類不受理となるケースがあるためご注意ください。

外部の英語資格・検定試験（4技能）の成績を証明する書類

〈注意事項〉

- ①各英語資格・検定試験の実施日程・成績証明書の発行手続等については、本学ではなく各試験実施機関へ直接お問合せください。
- ②各試験実施機関が発行する原本の提出を原則とします。ただし、原本が1部しかなく、志願者の手元に残しておかなければならない場合には、原本照合による方法で提出してください（前頁参照）。
- ③全て出願時に取得後2年以内のものを有効とします。

〈検定試験ごとに必要となる成績証明書等〉

実用英語技能検定（英検 S-CBT、英検 S-Interview を含む）	
証明書の種類	合格証明書、英検 CSE スコア証明書、デジタル合格証明書、デジタル英検 CSE スコア証明書のいずれか
注意事項	・合格証明書を提出する場合、和文、英文どちらか一方を提出してください。 ・デジタル合格証明書又はデジタル英検 CSE スコア証明書を提出する場合、デジタル合格証明書又はデジタル英検 CSE スコア証明書のプレビュー画面（英検の受験者マイページで閲覧可）を印刷したものを他の出願書類と郵送するとともに、「デジタル証明書ファイル（json 形式）」を下記アドレスまでメールにて提出してください。 [送付先] adms-req@gakushuin.ac.jp [メールの件名] 帰国生徒英検デジタル証明書の提出（氏名カナ＋生年月日） ※例）帰国生徒英検デジタル証明書の提出（ガクシュウインタロウ 20000401） ・「合格証書（賞状）」、「個人成績表」は受け付けません。 ・取得した級の合格に加えて、スコアが基準点以上の場合のみ対象となります（例：①2級に合格したが CSE スコアが基準を満たしていない、②準1級に不合格であるが CSE スコアは基準を満たしている → ①②を組み合わせることはできません）。 ・一次試験免除者は、二次試験受験時に申請した一次試験受験回のスコアと二次試験のスコアの組み合わせを認めます。
TOEFL iBT® (Home Edition を含む。MyBest® スコアも利用可能)	
証明書の種類	Institutional Score Report、Test Taker Score Report のいずれか
注意事項	■ Institutional Score Report ・本学出願前に、試験実施団体から本学（Institution Code「0408」）に、必ず直送手配をかけてください。出願期間前に到着しても構いません。 ※スコアの直送における未手配・不着等に関しては、いかなる理由であっても本学では責任を負いかねます。 ■ Test Taker Score Report ・ETS アカウントの My TOEFL Home（個人アカウントページ）からスコアの画面を出力し提出することは認められません。
IELTS（Academic Module のみ）	
証明書の種類	Test Report Form
注意事項	・試験実施団体から本学への直送手配をかける場合は、必ず出願前に行ってください。出願前に到着しても構いません。 [機関名・学校] 学習院大学（Gakushuin University） [部署名] アドミッションセンター（Admissions Centre） [送付先住所] 〒171-8588 東京都豊島区目白 1-5-1（1-5-1 Mejiro, Toshima-ku, Tokyo 171-8588 JAPAN） ・また、出願書類として、直送依頼をかけたことがわかるもの（オーダーした際の PC の画面や確認メールを印刷したもの）に加え、Test Report Form のコピーを、他の出願書類とともに郵送してください。 ・直送手続のみで、印刷した直送依頼をかけたことがわかるもの（オーダーした際の PC の画面や確認メール）及び Test Report Form のコピーの同封を忘れた場合は、出願を受け付けませんので十分注意してください。 ※スコアの直送における未手配・不着等に関しては、いかなる理由であっても本学では責任を負いかねます。
ケンブリッジ英語検定（「for Schools」を含む）、ケンブリッジ英語検定 4 技能 CBT リンガスキル	
証明書の種類	ケンブリッジ英語検定（「for Schools」を含む）：認定証（Certificate）、結果ステートメント（Statement of Results）のいずれか ケンブリッジ英語検定 4 技能 CBT リンガスキル：Test Report
TOEIC® L & R 及び TOEIC® S & W（いずれも IP を除く）	
証明書の種類	Official Score Certificate（公式認定証）、Digital Official Score Certificate（デジタル公式認定証）のいずれか
注意事項	・TOEIC® L & R、TOEIC® S & W は、異なる実施回のスコアを提出することができます（ただし、L と R、S と W は、それぞれ同一実施回のスコアを提出してください）。 ・TOEIC® L & R、TOEIC® S & W どちらか一方ではなく、必ずそれぞれの Official Score Certificate（公式認定証）又は Digital Official Score Certificate（デジタル公式認定証）を提出してください。 ・Digital Official Score Certificate（デジタル公式認定証）は、自身で印刷したものを提出してください。 ・試験実施機関より直接本学へ送付することは認めません。
TEAP、TEAP CBT	
証明書の種類	OFFICIAL SCORE REPORT
GTEC（CBT タイプ／検定版 Advanced タイプ）	
証明書の種類	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE
注意事項	GTEC アセスメント版は利用することができません。

「A 外国高等学校出身者用」で示します。一部異なりますが「B 帰国生徒用」もこれに準じて記入してください。

文 学 部	外国語	英語	ドイツ語・フランス語・中国語（言語を選び○で開んでください）
-------	-----	----	--------------------------------

[illegible]

選択した入学検定料の支払方法に「○」を記入してください。

日本国内の銀行等から振込	日本国外の銀行から外国送金
--------------	---------------

*両面印刷してください。

(裏面も必ず記入してください。)

受驗番号(記入不要)	
------------	--

※記入上の注意

1. 志願者本人が記入してください。
2. 外国語学校名等は**カタカナ**で記入してください。
3. 黒インク又は黒ボールペンで明確に記入してください。
4. Aサイズ画面は印刷したものに記入してください。(2枚を郵付し、お返し留め等しないでください)。
5. 入学(転入・編入)の年、月と卒業・修了(退学)の年、月を提出する住居所に「校方」または「地方」と記載して送ってください。住所欄には氏名の姓のみを入力して下さい。アルファベット表記は留付カード及びパスポートの外側に同一の方法にて、氏名をアルファベットの表札及びカギ氏のみに使用します。また、特別永住者は留付カードに記載する必要はありません。
- 6.
- 7.

志望学部・学科		フリガナ	ガクシュワイン	ハナコ	国籍	日本	写真貼付欄						
文	学部	氏名	学習院 花子			男	1. 上写真貼付欄 正面顔、背景無地の 最近撮影したもの で、アクリル等で覆 して貼ることを禁 止する。貼る時 間に本人と顔あ うえを揃えるも の。						
史	学科	生年月日	2006 年 5 月 15 日	提出時現在 (19 歳)	女								
〒11711-8158		自宅電話 03 (5992) 1083 携帯電話 080 (3333) 3333 メールアドレス gakushuin@gokushuin.ac.jp											
東京都豊島区目白 1-5-1													
学 校 歴	学 校 名	入学(転・編入)学	卒業・修了(退学)	在籍期間									
東京都豊島区立目白小学校	(西暦) 2013 年 4 月	入学 転入	2019 年 3 月	卒業 転出	6 年 0 か月								
私立学習院中学校	2019 年 4 月	入学 転入	2021 年 7 月	卒業 転出	2 年 4 か月								
トシマ・ジュニア・ハイスクール	2021 年 9 月	入学 転入	2022 年 6 月	卒業 転出	0 年 10 か月								
トシマ・ハイスクール	2022 年 9 月	入学 転入	2025 年 6 月	卒業 転出	2 年 10 か月								
	年 月 月	入学 転入	年 月 月	卒業 転出	年 か月								
	年 月 月	入学 転入	年 月 月	卒業 転出	年 か月								
	年 月 月	入学 転入	年 月 月	卒業 転出	年 か月								
	年 月 月	入学 転入	年 月 月	卒業 転出	年 か月								
	年 月 月	入学 転入	年 月 月	卒業 転出	年 か月								
	年 月 月	入学 転入	年 月 月	卒業 転出	年 か月								
教育制度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
外国													
日本人学校													
日本													
教育歴													
在 外 期 間	在住国・都市名		在 住 期		間								
アメリカ・サンフランシスコ	(西暦) 2021 年 8 月より		(西暦) 2025 年 6 月まで		3 年 11 か月間								
	年 月より		年 月まで		年 か月間								
	年 月より		年 月まで		年 か月間								
	年 月より		年 月まで		年 か月間								

*両面印刷してください。

⑥ 出願期間

【法・経済・文学部】

令和7（2025）年8月20日（水）～8月22日（金）（出願期間内必着）

【理学部】

令和7（2025）年10月24日（金）～10月30日（木）（出願期間内必着）

郵送の場合は、出願書類を出願用封筒（角形2号の封筒を使用）に入れて、上記出願期間内に本学アドミッションセンター宛に提出してください。窓口提出の場合は、出願期間の窓口受付時間内にアドミッションセンター窓口まで持参してください。なお、記載内容について説明を求める場合は出願書類提出後、3週間を目安に電話又はメールにて問合せを行いますのでご確認をお願いいたします。

⑦ 出願上の注意

- ① 提出書類が和文・英文以外の場合は、和訳又は英訳を添付してください。
- ② 原則、出願書類は、全て揃わないと受理しません。
- ③ 出願に際し虚偽の申請を行った者は、入学資格を失います。
- ④ 手続後は、書類の訂正や返却には一切応じません。
- ⑤ 複数の学部・学科に出願することはできません。
- ⑥ 出願に際して、本学からの問合せに対し、返答が確認できない場合は、出願を受理できない場合があります。

⑧ 入学検定料

- ① 本学所定の振込依頼書を使用し、最寄りの銀行等より電信扱いで各納付期間内に振り込んでください。この期間外は取り扱いません。なお、ゆうちょ銀行及び郵便局からの払込みはできません。**現金自動預払機〔ATM〕、インターネットによる振込は行わないでください。**

I. 法学部・経済学部

第1次選考検定料納付期間：令和7（2025）年8月13日（水）～8月22日（金）

第1次選考検定料： 15,000 円

第1次選考合格発表： 令和7（2025）年9月19日（金）10：00

最終選考検定料納付期間：令和7（2025）年9月19日（金）～9月25日（木）

最終選考検定料： 20,000 円

※第1次選考に合格した出願者は、最終選考検定料を納付期間内に日本国内の銀行等から振り込んでください。振込依頼書は合格者本人宛に郵送します。

II. 文学部

入学検定料納付期間：令和7（2025）年8月13日（水）～8月22日（金）

入学検定料： 35,000 円

III. 理学部

入学検定料納付期間：令和7（2025）年10月17日（金）～10月30日（木）

入学検定料： 35,000 円

（土・日・祝日は振込ができませんのでご注意ください。）

- ② 入学検定料振込依頼書（取扱店保存）のコード欄には、下表の志望学科コード（2桁）を必ず記入してください。

法学部		経済学部		文学部		理学部	
法学科	11	経済学科	21	哲学科	31	物理学科	41
政治学科	12	経営学科	22	史学科	32	化学科	42
				日本語日本文学科	33	数学科	43
				英語英米文化学科	34	生命科学科	44
				ドイツ語圏文化学科	35		
				フランス語圏文化学科	36		
				心理学科	37		

- ③ 写真票兼入学検定料受取書（大学提出用）は写真を貼付し、他の出願書類とともに提出してください。
- ④ 検定料を銀行に振り込んだ後は、学部学科を変更することはできません。
- ⑤ いったん提出した書類及び納入した入学検定料は、原則として返還しません。ただし、「入学検定料返還の対象となる理由」のいずれかのケースに該当し、かつ「入学検定料の返還手続」に則り、検定料返還願が受理された場合は、入学検定料を返還いたします（16頁参照）。この場合、返還には3週間程度時間がかかりますので、あらかじめご承知おきください。
- また、振込手数料については、返還することができません。
- ⑥ 出願者が日本国内に居住しておらず日本国外から出願する場合は、銀行からの外国送金により入学検定料を振り込んでください。募集要項16頁「外国送金による入学検定料の振込について」の内容をよく読み、期限に余裕をもって手続を行ってください。なお、外国送金した際に銀行から受け取る外国送金依頼書「本人控」のスキャンデータ（PDF）を本学アドミッションセンターにメールで送信するとともに、外国送金依頼書「本人控」のコピーを本学アドミッションセンターに提出してください。

9 受験票

法学部・経済学部志願者は**9月16日（火）**、文学部志願者は**9月23日（火）**、理学部志願者は**11月11日（火）**までに受験票が到着しない場合は、必ず本学アドミッションセンターまでお問合せください。

10 受験上の注意

- ① 最終選考の試験室は、構内案内図（17頁）を参照してください（当日掲示にてお知らせします）。理学部は受験票発送時にお知らせします。
- ② 最終選考の受験者は、必ず試験開始時刻の20分前までに試験室に入り、自分の受験番号の席についてください。
- ③ スマートフォン・携帯電話・スマートウォッチ等は、最終選考の試験室に入る前に、電源を切っておくとともに、アラーム機能を解除しておいてください。スマートフォン・携帯電話・スマートウォッチ等を時計の代用として使用することは一切認めません。携帯電話・時計等の電子機器が鳴動した場合には、監督者が受験者本人の了承を得ずに該当物（鞆等に入っている場合は鞆ごと）を試験室外に持ち出し、試験本部で試験終了まで保管します。
- ④ 試験内容に係る撮影・録画・録音を禁止します。
- ⑤ 試験開始後20分を過ぎた場合は、原則として試験室に入ることを認めません。
- ⑥ 受験票は、試験の当日必ず携帯し、試験室では机の上に置いてください。
- ⑦ 試験開始後40分間は、退室を認めません。
- ⑧ 試験の際、不正行為を行った者は、受験及び入学資格を失います。

11 合格発表

【法・経済】

第1次選考合格発表 令和7(2025)年 9月19日(金) 10:00

最終合格発表 令和7(2025)年 10月10日(金) 10:00

【文学部】

合格発表 令和7(2025)年 10月10日(金) 10:00

【理学部】

合格発表 令和7(2025)年 12月 5日(金) 10:00

1. 以下のホームページに合格者の受験番号一覧を掲載します。また、合格者には、併せて「手続書類等」を速達郵便で送付します。

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/result/>

2. 合格に関するお問合せには、一切応じません。

12 入学手続（詳細は「入学手続要項」を参照してください）

「高等教育の修学支援新制度」（授業料等減免）について

本学は、国の「高等教育の修学支援新制度」による授業料等減免の対象校として認定されています。授業料等減免に関する申請手続については、入学後に案内を行いますので、同制度の利用希望者であっても、合格者は一律に本要項及び入学手続要項に沿って入学手続を完了してください。

1. 入学手続締切日 **法学部・経済学部・文学部** 令和7(2025)年 10月23日(木)
理学部 令和7(2025)年 12月18日(木)

2. 受付方法 必要書類を簡易書留（かつ速達扱い）で郵送してください。

*入学手続締切日までに入学手続を完了しない者は、入学資格を失います。

*卒業見込（修了見込・合格見込）で出願した者については、後日、卒業証明書等の提出が必要となります。なお、令和8(2026)年3月31日までに卒業又は修了することができない方は、入学資格が取り消されます。

*いったん提出された書類は、一切返却いたしません。

3. 授業料等の延納手続について（法・経済・文学部のみ）

授業料等の延納を希望する者は、**当該学部の入学手続締切日**までに入学金を納入すれば、法学部・経済学部・文学部は**令和7(2025)年12月4日(木)**まで延納分の授業料等を延納することができます（詳細は「入学手続要項」に記載）。

13 入学辞退について

本学への入学手続を行った後、入学辞退を希望し、**令和8(2026)年3月31日(火) 16:00**までに本学アドミッションセンターに申し出た者に対しては、入学金を除く納入済みの入学手続時納付金（授業料・施設設備費他）を返還します。詳細は「入学手続要項」を参照してください。

14 過去 5 年間の選考結果

過去の志願者・合格者・入学者数については、以下のホームページをご確認ください
(右記の QR コードからもアクセスできます)。

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/past-exam-data/>



15 参考：令和 7（2025）年度学習院大学入学者納付金

納付金については、以下のホームページをご確認ください
(右記の QR コードからも確認できます)。

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/fee/>



学習院大学新入学生特別給付奨学金

本学では、新入学生の納付金負担を軽減するため、入学後に 200,000 円（入学金相当額）を給付する奨学金制度を設けております。申請要件等の詳細は、学生センター学生課までお問合せください。

寄 付 金

本学では、新入学生のご父母・保証人の皆様に、学習院の発展並びに教育改革推進のためのご寄付（任意）をお願いしております。入学後に改めてご案内をお送りする予定でございますので、ご理解のうえご協力くださいますようお願い申し上げます。

16 総合型選抜（外国高等学校出身者及び帰国生徒）出願に関するQ & A

1. 出願資格について

Q1-1. 出願資格に関して質問があります。

A1-1. 法学部・経済学部・文学部は、令和7（2025）年7月15日（火）～7月18日（金）、理学部は9月10日（水）～9月24日（水）の間に、「出願資格事前審査申請書」〈本学所定用紙〉に必要書類を添えて申請してください。審査内容により提出書類が異なりますので、お早めに本学アドミッションセンターまでお問合せください。

本申請書は、以下のホームページよりダウンロードすることができます。

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/qualification/>

Q1-2. 「A 外国高等学校出身者」の（2）b、e、g、「B 帰国生徒」の（2）bの資格での出願希望者ですが、令和8年4月1日に18歳に達します。この場合、出願資格はありますか？

A1-2. あります。

2. 出願書類

〈全般〉

Q2-1. 英語圏以外の国の学校で、英文での証明書の発行はできないと言われました。どのようにすればよいでしょうか。

A2-1. 提出書類が和文・英文以外の場合は、和訳又は英訳を添付してください。

翻訳は、学校・公証役場・大使館等の公的機関で行ってください。

Q2-2. 外国学校発行の各種証明書類と資格証書が1部しか手元にない場合、原本提出の必要はありますか？

A2-2. コピーの提出を認めており、原本の提出は不要です。なお、資格試験の場合は、原本又は原本証明済みのコピーの提出が必要です。

Q2-3. 外国学校発行の各種証明書類と資格証書は、厳封の必要はありますか？

A2-3. 厳封は不要です。各自で開封し、年・月が正しく記入されているか、アルファベットに間違いがないか、記載内容に誤りや不足がないか、出願要件を満たした内容であるか、必ず確認したうえで提出してください。

Q2-4. 志願票の入学（転・編入学）の年・月、卒業・修了（退学）の年・月の記載が自分の出入国日か、提出する証明書の日付のどちらを記載すればよいかわかりません。どのようにすればよいでしょうか。

A2-4. 提出する証明書と合わせてください。

〈成績証明書について〉

Q2-5. 「A 外国高等学校出身者」の出願希望者で日本の高等学校に在籍したことがありますが、在籍期間が短期間のため、成績証明書の発行はできないと日本の高等学校から言われました。どのようにすればよいでしょうか。

A2-5. 在籍期間証明書を発行してもらうように、日本の高等学校に依頼してください。

〈在籍期間証明書について〉

Q2-6. 在籍期間証明書は、学習院大学の所定用紙でなくてもよろしいですか？

A2-6. 出身学校で作成されたものがある場合は、本学の所定用紙を使用する必要はありません。

なお、成績証明書に入学（転入）・卒業（転出）年月が明記されている場合、本証明書の提出は不要です。

本学所定用紙は、以下のホームページからダウンロードすることができます。

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/faculty-exam/returnee/>

〈資格証書（TOEFL® 等）〉

Q2-7. TOEFL® 実施事務局からのスコア票が未着の場合、My Home Page* の "View Score" 出力画面を公式スコアとして提出してもよいですか？【法学部・経済学部】

*注）米国 ETS の TOEFL® テスト公式ホームページ上で作成できる個人のアカウントページ

A2-7. 認められません。本学では、Official Score Reports (Institutional Score Report) 又は Test Taker Score Report (ETS が発行し郵送されたものは認めます。ETS アカウント上でダウンロードしたものの印刷は認めません) の提出を求めます。

Q2-8. 国際バカロレア（IB）試験本部からの成績評価証明書及び Diploma が手元に届かず、出願期間内に提出することができません。その場合、志願票の「受験した統一試験」の欄には記載できますか？

A2-8. 出願期間内に受験結果を提出することができない場合は、記載することができません。

ただし、試験本部からの成績通知や Diploma 送付が遅れる場合でも、出身高等学校が成績と Diploma が授与されたことを記載した証明書を発行した場合は、その証明書を資格証書として受理します。また、志願票にも記載することができます。

Q2-9. 法学部では、出願資格の一つに「自身の語学力を示す外国語検定試験の合格を証明する書類又は公式スコア」があげられていますが、対象となる言語と検定試験はどのようなものですか？また、目安となる語学力のレベルはありますか？

A2-9. 対象となる言語として想定しているのは、主に英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、中国語、韓国語などです。検定試験の合格を証明する書類又はスコアとして提出可能なものの例は以下のとおりですが、これらに限るものではありません。

【英語】TOEIC®、TOEFL® iBT、GTEC、ケンブリッジ英語検定、英検、IELTS、TEAP、TEAP CBT

【フランス語】DELF、実用フランス語技能検定

【ドイツ語】ゲーテ・インスティトゥートの検定試験、ドイツ語技能検定試験

【スペイン語】DELE、スペイン語技能検定

【中国語】HSK、中国語検定試験、中国語コミュニケーション能力検定／TECC

【韓国語】ハングル能力検定試験、韓国語能力試験

なお、英語に関しては、ヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）のレベル B1 以上を目安としてください。他の言語に関しては、可否を総合的に判断するにあたり、検定結果やスコアの提示を積極的に評価します。

また、複数種類の検定試験も可とします。なお、志願票に記載する場合は、必ず証明書を提出してください。

3. 入学後の授業について

Q3. 日本語の能力に不安があります。入学後、英語のみの授業で卒業できますか？

A3. 英語のみの授業で卒業はできません。日本語による講義を理解する能力を有している必要があります。

17 外国送金による入学検定料の振込について

外国送金による入学検定料の振込については、以下のホームページをご確認ください
(右記の QR コードからもアクセスできます)。

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/foreign-remittance/>



18 入学検定料の返還について

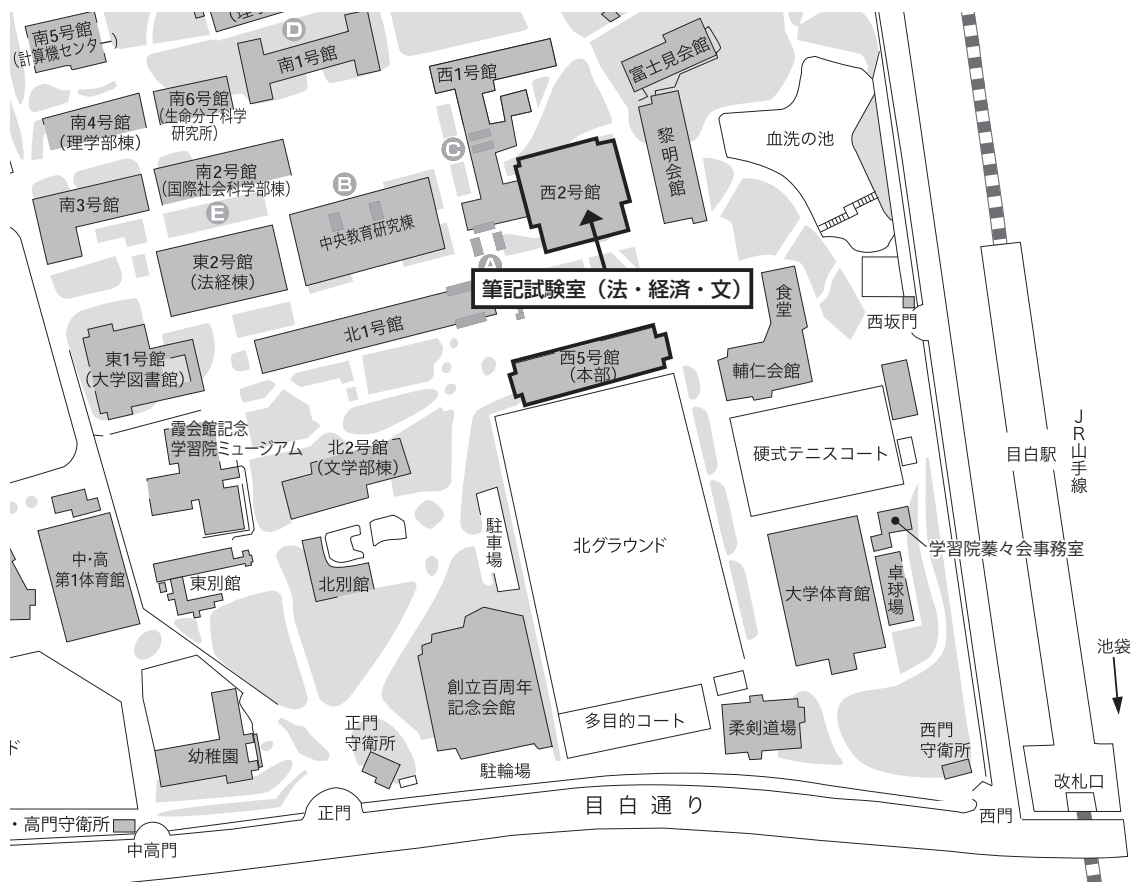
入学検定料の返還手続については、以下のホームページをご確認ください
(右記の QR コードからもアクセスできます)。

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/refund/>



19 構内案内図

アドミッションセンターは、案内図中央に位置する西5号館（本部棟）4階です。



(会場は変更になる場合があります)

試験場：学習院大学 目白キャンパス

交通：JR 山手線 目白駅下車 徒歩 3 分
 東京メトロ副都心線 雑司が谷駅下車 徒歩 10 分
 *自動車による入構、駐車はできません。

試験室：筆記試験—法・経済・文学部：西2号館
理学部：受験票送付時にお知らせします。
 面接試験—試験当日にお知らせします。

※お問合せは、下記宛にお願いいたします。

学習院大学 アドミッションセンター（西5号館4階）

〒171-8588 東京都豊島区目白 1-5-1

TEL (03) 5992-1083・(03) 5992-9226

E-mail adms-enq@gakushuin.ac.jp

電話受付時間 平日：9:00～11:30、13:00～16:30

土曜日：9:00～12:00

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/>